

# 日本国憲法

(Japanese Constitution)

担当教員

教授 抱 喜久雄

科目群	開講期	単位数	必修等
人と文化	1年次 後期	1.5 単位	選択

## 【概要】

未曾有の被害をもたらした東日本大震災と原発事故、世界的な金融・経済危機、平和を脅かす諸問題に直面している日本はこれからどのような道を歩むべきなのか。日本という国の在り方・将来像を考えると、国家の根本法である憲法についても今一度根底から見直す必要があるのではなからうか。講義では、現行憲法の基本原理を中心に、「守るべきは何か、改正を見据えて議論すべきは何か」についてできるだけ平易に論じたい。

## 【授業の一般目標と、準備学習】

施行以来60余年が過ぎた現行憲法につき、その基本原理についての認識を深めるとともに、今日的にどのような問題が生じているかについての理解を求める。

なお、準備学習よりも受講後にテキストの該当箇所を読み返し、自分なりに問題点を考えてほしい。

## 【学習項目・学生の到達目標】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標
1	憲法とは	抱	立憲主義について理解する。
2	日本国憲法の制定	抱	明治憲法の特徴、日本国憲法の制定過程および制定の意義について理解する。
3	前文	抱	前文に掲げられた「崇高な理想と目的」を理解する。
4	象徴天皇制	抱	天皇の地位および天皇の権能について理解する。また、国民主権の意味を理解する。
5	平和主義	抱	前文および第9条の趣旨を理解し、平和主義についての自分自身の意見を述べることができる。
6	同上	抱	同上
7	同上	抱	同上
8	人権保障	抱	人権思想および人権保障の歴史について理解する。
9	同上	抱	日本国憲法の人権保障について理解する。
10	同上	抱	同上
11	同上	抱	同上
12	統治機構	抱	日本国憲法の定める国家の統治機構の概略を理解する。
13	同上	抱	同上
14	憲法改正	抱	憲法改正の手続きおよび改正をめぐる議論の展開を理解する。
15	総括・まとめ		

(書名)  
教科書 憲法事始

(著者・編者)  
抱 喜久雄・野畑 健太郎編

(発行所)  
一学舎

## 【成績評価方法・基準】

定期試験またはレポートで評価する。なお、欠席が1/3以上の場合には受験できないこともある。

## 【備考】(担当教員に対する質問等の連絡方法)

講義終了時に申し出ること。